

LPAの会からお役立ち情報

「新型コロナウイルス感染症とコーポ共済」



新型コロナウイルス感染症の発生から1年半以上経ちましたが、依然に感染拡大が続いています。生活スタイルが変わった方、不安を抱えている方、たくさんいらっしゃると思います。

そんな中ですが、組合員の皆様が少しでも安心できるようコーポ共済からのお知らせをさせていただきます。

① コロナ禍でコーポ共済がお役に立っています。

『たすけあい』『あいぶらす』『ずっとあい』にご加入の方は、新型コロナウイルス感染症は保障の対象となります。※事故(ケガ)と同じ扱いとなります。※2021年4月22日時点の基準です。状況により基準は変更となる可能性があります。

② 自宅療養・ホテルでの療養期間も入院保障で対応

新型コロナウイルス感染症のPCR・抗原検査をして陽性だった場合、コーポ共済では病院へ入院していた期間だけではなく、自宅療養・ホテルでの療養の場合も入院保障の対象になっています。※ご請求時には医療機関等で発行された書類が必要になります。

③ 新型コロナウイルス感染症による共済金のお支払い

2021年7月30日までの、コーポ共済の新型コロナウイルスに関するお支払い

お支払いは総額15億711万8,000円でした。

④ 組合員の声

この間の組合員の声を紹介します。

「娘が新型コロナで入院しました。家族全員が濃厚接触者だったため、アルバイトもパートもできず収入が減ったので、共済金がとても助かりました。」(東京都の組合員より)

「保育園で新型コロナの集団感染が発生し、子どもから家族全員に感染しました。大事には至らずにホツとした頃、コーポから共済金が請求できました。大事なのは、家族全員いろいろ費用がかかったのでありがたかったです。」(沖縄県の組合員より)

※実際のお支払いは共済金請求書ご提出後の判断となります。

⑤ 最後に

新型コロナウイルス感染症の拡大により今までの生活スタイルから大きく変わった方、感染や後遺症などへの不安を抱えている方、たくさんいらっしゃると思います。今回のコーポ共済のお話により少しでも組合員の皆様の不安が軽減され、安心が広がればと思います。何かありましたらお気軽に組合員担当へお聞かくださいませ。

② 留めた所に、好きな花や葉つぱなどをボンドやグルーガンでとめています。



強くしめすぎると、先が開いてしまうので注意。

作り方…①ペーパーラフィアで束を3つ作り、端から20cmくらいの所から三つ編みして、作りたい大きさの輪が作れる長さまで繩を編む。編んだ繩を針金で留め輪を作る。



ラフィアは、広げると、短いものもあり散らばるため、新聞紙等を敷くことをおすすめします。

材料…ペーパーラフィア
や水引きなど好きな飾り
道具…ハサミ ボンド
針金

造花

</